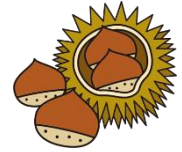




# 思いやりとありがとうの心で



草津市立草津第二小学校 道徳・人権通信

令和4年12月 5日 NO.6

11月25日（金）から12月12日（月）は校内人権週間です。

人権とは、「誰もが持つ安心して楽しく生活ができる権利」のことです。子どもたちは、日々、自分や友だちの大切さや思いやりの心について考え、いろいろな経験を積み重ねているところです。

人権週間では、「一人ひとりの人権を大切にしよう」をめあてに、学級でできることを考え、朝の人権学習、思いやり集会などの取り組みをしています。

来週12月12日（月）の学習参観では3時間目に人権学習を行います。

分団別参加のため参観していただけない方もいらっしゃいますが、学習内容についてはお知らせいたします。お子さんが学習を通してどんなことを思ったり、考えたりしたかなどぜひご家庭で話題にあげていただきますようお願いいたします。

★ 日 時 令和4年12月12日（月）

2校時：各教科学習（9：35～10：20）Aグループ 1・3・4ブロック

3校時：人権学習（10：40～11：25）Bグループ 2ブロック

学年	教科	題材名	学習内容やねらい
1年	学活	どのようにつたえたらいいのかな	人との関わりの中で問題が生じた時に、攻撃的になったり我慢したりするのではなく、相手の気持ちを思いやったうえで、自分の意見や気持ちが伝わるように誠実に話すことの大切さに気づく態度を育てます。
2年	道徳	ドッジボール	相手によって態度や言葉を変えず、公平に接することの大切さに気づき、相手の一面だけではなくたくさんの視点から素敵などころを見つけられる態度を育てます。
3年	学級活動	いちばんうれしいこと	「人がいちばんうれしいのは、人をよろこばせることだ」というやなせたかしさんが見つけた喜びの意味を理解することを通して、相手を思いやろうとする心情を育てます。
4年	道徳	つくればいいでしょ	自分探しをする「わたし」の思いや行動について考えることを通して、人は成長できるのだということに気づき、自分を伸ばしていこうとする態度を育てます。
5年	道徳	知らない間のできごと	メールの内容が間違えて伝わってしまったことに気づき後悔した出来事から、友だち関係を築くためには、相手の立場になって信頼し合うことが大切であることに気づき、友情を深めていこうとする態度を育てます。
6年	学級活動	「人の値うち」	江口いとさんの言葉「人の値うち」をもとに、人の値うちは、身なり、肩書、学歴でさまならないことを確認します。人のありのままの姿を認められる態度を育てます。

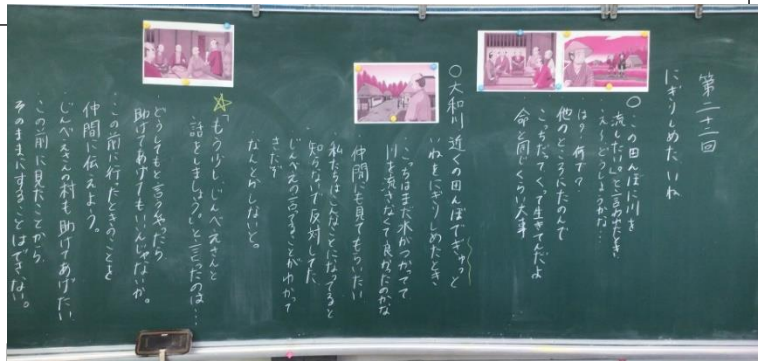
# 道徳の学習から

## 4年生 「にぎりしめたいね」

わたしが田んぼで草取りをしていると、遠くから甚兵衛と名乗る男と役人が来ました。甚兵衛の村では、大雨の影響で洪水になり、家や人々が流されてしまうので、新しい川を通して洪水を防ぎたいということをお話した。その話を村の仲間に伝えると、村人は川を通したら「どうやって生活をしていけばいいのか」「大切にしてきたものを手放すことはできない」と思い、中止にしようと決めました。しかし、甚兵衛の村を見に行くと、村は水につかかっていて、足元もぬかるんでいました。その様子からわたしは甚兵衛ともう一度、話をしようと思いました。この話から、自分と異なる意見を聞くときの心構えについて考えました。自分の意見を相手に理解してもらおうとともに、相手の意見も大切にしようとする気持ちをもつことができました。

〈子どもたちのふり返り〉

- ・最後まで話を聞き、一度受け入れようと思った。
- ・相手の立場になって考えることが大切だと思った。



## 1年生 「学校の かいりみち」

学校の帰り道にあるスーパーの前で、おじいさんが困っていました。自転車が歩道にはみ出ているため、シニアカーに乗ったおじいさんは道を通れません。その様子を見かけたゆうじとまことは、知らんぷりをして、通り過ぎようとしています。しかし、通りがかりのおばさんが自転車を片付け始めたのを見て、二人は手伝うことにします。その後、おじいさんから「ありがとう」と言われ、二人は嬉しくなりました。この話から、親切にすることについて考えました。親切にされた人も、した人もどちらも気持ちが良いことに気がきました。また、進んで親切な行動をしていきたいと思いました。

〈子どもたちのふり返り〉

- ・誰かじゃなくて自分が困っている人を助けようと思った。
- ・誰にでも優しくしたい。

